

町田市のICT教育

～2021年度からの取り組みについて～

町田市では、これからの社会の変化を見据え、子どもたちに未来の社会で活躍することができる力を育成するために、ICTを活用した教育活動を進めています。そこで2021年度から、町田市立小・中学校に通うお子様に一人一台のタブレット端末※を貸与し、学校やご家庭での学習で活用しております。保護者の皆様には、ICTを活用した新たな学びについてご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※本市では、タブレット端末としてChromebook（クロームブック）を導入しております。

ICTの活用でできること・身に付く力

タブレット端末を活用した学び

タブレット端末の機能を使い、課題に対して、友達と意見を交換したり、共有したりすることが簡単にできるようになり、自分で問題解決する力が身に付きます。プレゼンテーションの資料を作成ことができ、自分の考えを発信することも容易になります。



個別最適化

一人一人の理解に応じた学習問題を出題するクラウド型小中一貫学習支援ソフトを導入します。自分の力に合った問題を解き、学習の履歴をデータとして残すことで、学力を伸ばします。

情報活用

インターネットを使った情報収集とその活用が学校でも家庭でもできるようになります。



身に付く学力

問題発見・解決力

情報発信力

情報活用能力

町田市のICT教育

2021年度からの取り組みについて



<https://youtu.be/QhBYAmjg9Bo>

ICTを使った新しい学びの様子を動画で配信しております。QRコードから、ぜひご覧ください。

学校やご家庭での学び方が変わります

学校で

授業中、先生の質問に対して



手を挙げて
いるけど、
なかなか
当たらない。



みんなの前
で発表する
のは、緊張
する。



自分の意見
をいつでも
みんなに伝
えられる。
友達の考え
もよくわか
るよ。



大きな声で
発表するのは
苦手だけど、
これなら自分
の考え方を伝
えやすいよ。



ご家庭で



問題が難しく
て、一人では
わからない。

もっと難しい問題に
挑戦したい。



間違えても、
説明してく
れる機能があるから分
かりやすい。



自分に合
った問題
を宿題で
できるから、学習が
楽しい。

町田第三小学校のICT活用について

☆本校の主な取り組みについて（2021年11月20日作成）

○ Google アプリを活用した学習

- ・スライドやスプレッドシートを使っての学習のまとめ
- ・Jamboard を使っての意見交流
- ・フォームを使っての学習の振り返り
- ・タブレット付属のカメラを使っての学習の記録（観察など）



○ navima、デジタル教科書を活用した学習

- ・デジタルコンテンツ「navima」を活用した個別最適な学び（家庭学習にも活用）
- ・算数・社会科（一部の学年）でのデジタル教科書の活用
* 視覚的な理解の促進



○ Google クラスルームによる連絡・課題の掲示

- ・Google クラスルームを各クラスで作成し、効率的な連絡及び課題配布・提出



○ Google Meet によるオンライン

- ・欠席が長引いた児童への連絡（顔が見える対話）
- ・朝会・集会、学校行事のオンラインによる実施



○ ICT 機器を使用のルールの徹底

- ・「タブレットを使うときのやくそく」の作成・教室等の掲示
- ・情報の発信受信等をはじめとする継続的な情報モラル教育



○保護者との効果的な連絡やコミュニケーションの構築

- ・Google Meet を利用した個人面談や保護者会
- ・Google フォームを利用した欠席連絡、各種アンケート

町田第三小学校では、今後も ICT の有効的な活用を力を入れて参ります。実践につきましては、学校・学年だより等のプリント、ホームページにて紹介させていただきます。